

2019年（平成31年）2月27日

「相鉄線都心直通用車両」がランドセルに 「相模鉄道デザインランドセル」を数量限定販売 相鉄と横浜高島屋がコラボレーション

相鉄グループ
横浜高島屋

相鉄グループの相鉄ホールディングス㈱（本社・横浜市西区、社長・林英一）、相模鉄道㈱（本社・横浜市西区、社長・滝澤秀之）と横浜高島屋（所在地・横浜市西区、店長・青木和宏）がコラボレーションしたランドセルで、「相模鉄道デザインランドセル12000系」と「相模鉄道デザインランドセル20000系」（以下相模鉄道デザインランドセル）の2型を各50本限定で販売します。

これは、横浜高島屋の開店60周年記念と、未来を担う子どもたちが毎日使用するランドセルを通して相鉄線や横浜に愛着を持っていただくことを目的に企画・販売するもので、ランドセル製作では両者初のコラボレーションとなります。

相模鉄道デザインランドセルは、横浜をイメージした濃紺色の「ヨコハマネイビーブルー」で全体をカラーリングしています。かぶせの表の反射びょうと刺しゅうには、相鉄・JR直通線（2019年度下期開業予定※1）用の新型車両「12000系」と相鉄・東急直通線（2022年度下期開業予定※1）用の新型車両「20000系」の特徴的なライトをデザイン。かぶせの裏に車両の設計図をプリントし、ネーム窓には自宅から学校までの切符（6年間有効）を模した硬券を入れています。ランドセル側面には車両番号を型押しし、ファスナーの引き手をつり革のデザインにするなど、随所にこだわって製作しました。

概要は、別紙のとおりです。



「相模鉄道デザインランドセル12000系」



「相模鉄道デザインランドセル20000系」

(別紙)

「相模鉄道デザインランドセル」の概要

1. 名称
横浜高島屋オリジナル
相模鉄道デザインランドセル
「12000系」「20000系」

2. サイズ・材質
 - ・重さ: 約1,210g
 - ・A4フラットファイル対応
 - ・大マチ: 12cm
 - ・主な素材: 人工皮革

3. 承り開始日
2019年3月13日(水)

4. 販売価格
68,000円(本体価格)+税

5. 販売本数
 - 12000系ランドセル 50本(3店およびオンラインの合計)
 - 20000系ランドセル 50本(2店およびオンラインの合計)

6. 販売店舗
 - 横浜高島屋 3月13日(水)から承り開始
 - 港南台高島屋 5月中旬～下旬から承り開始予定
 - 新宿高島屋 5月中旬～下旬から承り開始予定

※新宿高島屋では、「12000系」のみの販売となります。

7. 主な特徴
 - ・全体を「ヨコハマネイビーブルー」でカラーリング
 - ・反射びょうと刺しゅうは12000系・20000系のライトをデザイン
 - ・かぶせ裏に12000系・20000系の車両の設計図をプリント
 - ・切符を模した硬券ネーム入れ
 - ・側面に車両番号を型押し
 - ・ポケットのファスナーにつり革をデザインした引き手を採用

8. 注文方法
横浜高島屋、港南台高島屋、新宿高島屋の店舗および、高島屋オンラインストアでご注文を承ります。

ウェブサイト: <https://www.takashimaya.co.jp/shopping/>
※高島屋オンラインストアでは、3月下旬頃承り開始の予定



QRコード

お問い合わせ

- 横浜高島屋 電話045-311-5111(代表)
- 港南台高島屋 電話045-833-2211(代表)
- 新宿高島屋 電話03-5361-1111(代表)

- 相鉄お客様センター 電話045-319-2111
(平日9:00~19:00、土休日9:00~17:00)



- ①つり革をデザインした引き手
- ②硬券を模したネーム入れ



車両の設計図(イメージ)



側面の車両番号(イメージ)

※1 「相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線」（神奈川東部方面線）とは・・・

相鉄では、JR線と東急線との相互直通運転を予定しています。

相鉄・JR直通線（2019年度下期開業予定）は、相鉄線 西谷駅と羽沢横浜国大駅*間に連絡線を新設し、相鉄線とJR線が相互直通運転を行うものです。相鉄・東急直通線（2022年度下期開業予定）は、羽沢横浜国大駅*と東急東横線・目黒線日吉駅間に連絡線を新設し、相鉄線と東急線が相互直通運転を行うものです。

この横浜市西部および神奈川県央部と東京都心部とを直結する新たな路線の開業により広域鉄道ネットワークが形成され、所要時分の短縮や乗換回数の減少など、鉄道の利便性向上が図られるとともに、地域の活性化等に寄与します。新幹線へのアクセスの向上や相鉄線沿線等のさらなる発展にも貢献します。

神奈川東部方面線ウェブサイト (<http://www.chokutsusen.jp/>)



*神奈川東部方面線（相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線）は、都市鉄道等利便増進法に基づき、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構が整備を行っています。駅名については、整備主体である(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構と営業主体である相模鉄道及び東急電鉄が、同法に基づく手続きを行ったうえで、正式に決定します。



工場から運ばれる「12000系」



営業運転中の「20000系」